

かけはし (和木こども園だより) (R7.8.1号)

<教育目標>

未来に輝く和木っ子の育成
～心ゆたかにたくましく～



(園章)

細い○は、地域の人々

3つの●は、園児、先生、保護者

4つの●は期待する園児像

- ・元気な子
- ・考える子
- ・優しい子
- ・がんばる子

URL <http://www.town.waki.lg.jp/kodomoen/index.html> 〒740-0061 玖珂郡和木町和木2丁目4-1 TEL52-2707 FAX52-2705

<PTA主催の夏まつり>



7月5日(土)
PTA主催の夏まつりが開催されました。
今年度は、中学生や町のボランティア連合の皆様、そして包括

連携協定を結んだ岩国短期大学の学生8名と、総勢56名というご協力がありました。本当に感謝です!

PTA主催の“夏まつり”が園内の親子のみに留まらず地域の方のお陰様で、和木町の子育て協力体制を再確認できる場となりました。

保護者の方からも、「たくさんの地域の方に声をかけてもらえて嬉しいです!」「地域に育ててもらっていることを実感できました」という声が届き、地域の方からは「小さい子との触れ合いは元気がもらえる」「また来年来たいから声をかけてね」といった声も聞かれました。いろいろな立場から全員が幸せになれる夏まつりは、和木町のパワーとなり、これからも町を盛り上げてくれることでしょう!

また、当日の盛り上がりは、それまでの準備をたくさんがんばってくれたPTA役員さんやボランティアの保護者の皆様のお陰でもあります。「準備も楽しいですよ!」と言って仕上げてくれる間には、役員さん同士のつながりも広がっているのを感じました。子どもたちの「笑顔」のお陰でたくさんの「愛」が生まれています。和木愛は素敵です。



<中学生の職場体験>

7月2日(水)～3日(木)和木中学校の2年生10名がこども園で職場体験を行いました。「保育教諭の仕事とは?」「子どもたちってどんな遊びをしているのかな?」いろいろな目的を持ちながら、絵本の読み聞かせをしたり、一緒に野菜を収穫したり、教材づくりをしたり、たくさん体験をしました。最後に「僕たちもこんなに大切にされていたんだと感じることができました。」という感想があり、私たちの思いが伝わったようでとても嬉しくなりました。和木町で大切に育てられたという感覚は、きっとこれからも、和木プライドとして残ると信じています。

<夏の過ごし方>

★規則正しい生活

- ・あいさつをしましょう。
- ・「早寝、早起き、朝ごはん」を心掛けましょう。
- ・お手伝いをしましょう。
- ・時間を決めてテレビを見たりゲームをしたりしましょう。
- ・好き嫌いをせず、バランスの良い食事をしましょう。
- ・おやつは自宅で食べ、お金をもって遊びに行かないようにしましょう。

★安全な生活

- ・交通ルールを守りましょう。
- ・自転車は道路で乗らず、広場で乗りましょう。
- ・道路への飛び出しに気を付けましょう。
- ・工事現場や線路、駐車場などの危険な場所へは立ち入りません。
- ・川や海は保護者と一緒に行きましょう。
- ・花火は保護者と一緒に安全な場所でやりましょう。

★保護者の皆様へお願い

- ・子どもを一人で遊ばせないようにしましょう。また、出かけた先では、お子さんから目を離さないようにご注意ください。
- ・18:00のミュージックサイレンが鳴ったら、すぐに家に帰るようにしてください。
- ・知らない人に声をかけられてもついていけない、物を買ってもらわない、知らない人の車に乗らない等の不審者対策についてご家庭で話し合ってください。
- ・危ない場面や不審な場面を見かけたら、声を掛け合い事故や事件を未然に防ぐようにしてください。

<コミュニティ・スクール>

地域との連携の中で、子どもたちは、すくすくと育っています。その一例を写真で紹介します。



<ひまわり絆プロジェクトつき組・和木駐在所川野巡査>



<PTAボランティア清掃>



<和木中：水やりボランティア>



<パパの会溝清掃>



<ストレッチ体操教室>

和木中：藤井先生、町教委：米田先生

<年長コーナー>

7月7日（月）に七夕まつりをしました。母推さんや婦人会から6名の方をお招きし、楽しい時間を過ごしました。先生たちが七夕の由来を劇にしたり、七夕ゲームと一緒に楽しんだり、蜂ヶ峯音頭も一緒に踊りました。大人になっても故郷の曲として思い出す1曲になるでしょう。



★ 鉄道風景画ぬりえ展覧会 ★

「山陽新幹線開業50周年記念」を祝い、年長組、年中組が鉄道風景画ぬりえを鮮やかに完成させました。

和木駅の交流プラザに飾ってありますので、期間中にぜひ足を運んでみてください。

展示期間 8月1日（金）～8月31日（日）

<年少コーナー>

園内では、いろいろな学年との交流もたくさんあります。これは、年中さんが自分たちで育てた野菜を年少さんにも収穫させてあげたいと「収穫を迎えたおいしいカブの見分け方」と「収穫の仕方」を教えているところです。「こっちこっち」と手をつないで案内されている姿は、とても微笑ましく、年少さんにとって「年中さんはすごい!」という憧れの存在になったことでしょう。先生たちは、いろいろな場面で学年同士の交流を仕組み、その効果や刺激から生まれる育ちを大切にしてくれています。



<年中コーナー>

年中組の誕生会ではジュース屋さんがオープン!「ラムネ」や「コーヒー」「ぶどう」「オレンジ」といろいろなメニューがあるものの、色水は「赤」「青」「黄」「白」のみ。「どれをまぜまぜすれば欲しいジュースになるかな〜?」と先生が問いかけると、毎日外で色水あそびをしている年中さんは、「いちご(赤)とラムネ(青)を混ぜたらぶどうジュースになるよ!」など、体験しているからこそその模範解答でしたが、「え〜!!ほんと〜?」など、先生とのおもしろい掛け合いは続いていました。楽しい誕生会になりました。



<3歳未満児コーナー>

7月17日（木）にPTA主催のカーコ先生のキッズヨガがありました。パネルや紙皿の手作り教材を使って「卵からいろいろなものが生まれてきたよ〜」とその生き物になりきって動いたり、様々な感触のシートの上を歩いたり、未満児がしっかり楽しめる内容でした。自然にどんどん引き込まれて行く姿は、まるで魔法にかかったかのような様子でした。「たのしい」って大事ですね。



